

平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年6月27日

上場会社名 株式会社ピクルスコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 2925 URL http://www.pickles.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 雅弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 三品 徹 TEL 04-2998-7771
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	9,624	3.2	362	△24.6	388	△22.9	263	△23.5
29年2月期第1四半期	9,330	21.4	481	78.8	503	85.1	344	115.3

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 273百万円 (△25.8%) 29年2月期第1四半期 368百万円 (100.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	45.09	44.93
29年2月期第1四半期	68.33	68.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	19,593	9,455	48.1
29年2月期	18,524	9,308	50.0

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 9,428百万円 29年2月期 9,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	-	0.00	-	22.00	22.00
30年2月期	-				
30年2月期(予想)		0.00	-	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,326	2.0	812	△7.6	849	△8.3	568	△8.2	97.25
通期	37,232	4.0	1,381	77.0	1,451	67.2	963	75.7	164.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）—、除外 一社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	6,398,000株	29年2月期	6,398,000株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	556,585株	29年2月期	556,544株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	5,841,452株	29年2月期1Q	5,036,486株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績、雇用環境の面において改善の傾向がみられました。しかしながら、新興国の先行き不安、英国のEU離脱問題、米国での政権交代による経済政策の不確実性や地政学的リスクの高まり等、先行きが不透明な状況であり、個人消費も依然厳しい状況で推移しております。

食品業界におきましては、少子高齢化の影響等から市場規模の大きな成長は見込めないなか、消費者の安全・安心への関心が高い状況であり、さらに低価格志向が続いております。そのため、フードディフェンス等による安全・安心への取り組みや、原料価格の高騰、企業間競争への対応等が求められております。

このような状況のもと、当社グループは、全国の製造・販売拠点を活用した営業活動、広告宣伝活動及び売場提案等の販売促進活動を積極的に実施し、既存得意先への拡販や新規取引先の開拓を実施いたしました。

製品開発面では、塩昆布とごま油を絡めて食べるおつまみ浅漬の「塩昆布で食べる大根胡瓜」等の新商品開発や既存製品のリニューアル等を行い、販売いたしました。

また、当社の子会社である㈱ピクルスコーポレーション関西の中国・四国地区及び九州地区の事業を会社分割により承継し、地域密着型の営業を推進するために、平成29年4月に㈱ピクルスコーポレーション西日本を設立いたしました。

売上高は、「ご飯がススム キムチ」等のキムチ製品や惣菜製品が好調に推移したことにより増収となりました。一方で、利益については、昨年秋以降の天候不順等による白菜の生育不良や出荷量減少などの影響が依然として続いたことから厳しい状況となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9,624百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は362百万円（同24.6%減）、経常利益は388百万円（同22.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は263百万円（同23.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,068百万円増加し、19,593百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が832百万円増加したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べて921百万円増加し、10,137百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が746百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて147百万円増加し、9,455百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益等により利益剰余金が134百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の業績予想につきましては、平成29年4月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,812,547	2,902,855
受取手形及び売掛金	3,470,228	4,302,787
商品及び製品	216,044	262,452
仕掛品	44,989	54,503
原材料及び貯蔵品	259,916	296,229
繰延税金資産	58,428	58,982
その他	117,245	84,214
貸倒引当金	△2,875	△189
流動資産合計	6,976,526	7,961,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,528,320	2,509,750
機械装置及び運搬具(純額)	808,723	880,931
土地	6,422,547	6,441,833
リース資産(純額)	84,739	78,947
建設仮勘定	1,582	2,085
その他(純額)	34,960	38,407
有形固定資産合計	9,880,873	9,951,957
無形固定資産		
のれん	917,636	891,982
その他	40,247	55,536
無形固定資産合計	957,883	947,518
投資その他の資産		
投資有価証券	424,742	441,385
繰延税金資産	173,097	172,047
その他	112,253	119,518
貸倒引当金	△1,145	△1,145
投資その他の資産合計	708,948	731,806
固定資産合計	11,547,705	11,631,282
資産合計	18,524,231	19,593,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,788,995	3,535,723
短期借入金	1,875,000	1,875,000
1年内返済予定の長期借入金	1,334,834	1,286,967
リース債務	29,687	28,156
未払法人税等	113,159	105,855
賞与引当金	101,860	42,989
役員賞与引当金	49,600	—
その他	949,297	1,439,711
流動負債合計	7,242,434	8,314,402
固定負債		
長期借入金	1,148,054	996,583
リース債務	44,019	37,231
繰延税金負債	14,098	17,425
退職給付に係る負債	327,069	339,538
負ののれん	247,144	237,759
その他	193,328	194,278
固定負債合計	1,973,714	1,822,815
負債合計	9,216,148	10,137,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	740,900	740,900
資本剰余金	1,455,490	1,468,113
利益剰余金	7,388,174	7,523,067
自己株式	△411,493	△411,558
株主資本合計	9,173,071	9,320,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,786	107,952
その他の包括利益累計額合計	97,786	107,952
新株予約権	20,345	23,983
非支配株主持分	16,879	3,441
純資産合計	9,308,083	9,455,899
負債純資産合計	18,524,231	19,593,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	9,330,094	9,624,923
売上原価	7,163,195	7,404,375
売上総利益	2,166,899	2,220,547
販売費及び一般管理費	1,685,580	1,857,618
営業利益	481,318	362,928
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	525	532
持分法による投資利益	4,876	1,843
負ののれん償却額	9,385	9,385
受取賃貸料	10,624	11,133
その他	7,252	11,538
営業外収益合計	32,665	34,433
営業外費用		
支払利息	3,180	2,188
賃貸費用	6,811	6,478
営業外費用合計	9,992	8,666
経常利益	503,992	388,695
特別利益		
補助金収入	50,225	20,066
特別利益合計	50,225	20,066
特別損失		
固定資産処分損	269	2,925
特別損失合計	269	2,925
税金等調整前四半期純利益	553,947	405,837
法人税等	203,038	142,247
四半期純利益	350,909	263,589
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,752	184
親会社株主に帰属する四半期純利益	344,156	263,404

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)
四半期純利益	350,909	263,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,991	10,165
その他の包括利益合計	17,991	10,165
四半期包括利益	368,900	273,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,057	273,570
非支配株主に係る四半期包括利益	6,843	184

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。